

“漁民補償”で社

側きょう回答

水俣 漁民側は強硬

去る六日水俣病補償をのぞく漁民補償一箇所などを要求して新日窒水俣工場（工場長西田栄一氏）と

団交、工場側が十二日に回答すると伝え、一おう解散した水俣漁協

（組合長瀨上末記氏、組合員二百

九十七人）は十二日午前八時から市内でデモ行進を行なったのち同工場長の回答をきくことになっているが、漁民側は要求通りの回答がない場合は再び団交に入り、座り込みも辞せずと強い態度をとっている。